



2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月14日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2884 URL http://y-food-h.com
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 吉村 元久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安東 俊 TEL 03(6206)1271
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	21,884	27.7	669	263.4	711	195.1	325	140.9
2019年2月期第3四半期	17,141	14.1	184	△62.1	240	△54.9	134	△68.6

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 194百万円 (43.1%) 2019年2月期第3四半期 135百万円 (△68.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	14.72	14.44
2019年2月期第3四半期	6.16	6.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第3四半期	19,540	5,075	22.8
2019年2月期	15,180	4,595	28.3

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 4,454百万円 2019年2月期 4,291百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年2月期	—	0.00	—		
2020年2月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,181	18.8	645	82.0	660	57.1	341	29.5	15.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期3Q	22,169,295株	2019年2月期	21,915,695株
② 期末自己株式数	2020年2月期3Q	2,298株	2019年2月期	2,228株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期3Q	22,080,178株	2019年2月期3Q	21,905,699株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、良好な企業業績や雇用環境を背景に、景気は底堅く推移しております。しかしながら海外情勢においては、米中による通商問題や中国および欧州経済の減速懸念等不透明な状況が続いており、今後の世界経済への影響が懸念されております。

食品業界におきましては、消費者の節約志向が強まる中、原材料価格の上昇や物流コストの高騰が業界全体に影響を及ぼしております。また、採用難等による人件費の高騰および経営者の高齢化による事業承継問題等多くの課題が山積しております。

このような環境の下で当社グループは、M&Aにより国内および海外事業の拡大を図るとともに、傘下企業において積極的な設備投資、販路の拡大および新商品の開発を推進してまいりました。また、グループのリソースと当社の各支援機能(中小企業支援プラットフォーム)を有機的に結合し収益の最大化を図るとともに、経営効率の高い組織づくりに注力するなど、企業価値の向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、M&Aによるグループ会社の増加が主な要因となり、売上高は、21,884,623千円(前年同期比27.7%増)、営業利益669,130千円(前年同期比263.4%増)、経常利益711,068千円(前年同期比195.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益325,104千円(前年同期比140.9%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 製造事業

製造事業につきましては、「中小企業支援プラットフォーム」の各機能による支援により、新商品の開発や販路の拡大等の取り組みをおこなってまいりました。

また、原材料価格等の高止まりが続いているものの、当期より新たにグループ企業となったPACIFIC SORBY PTE. LTD. および株式会社森養魚場が収益面で寄与したこと等により、売上高は、15,315,050千円(前年同期比16.2%増)、利益につきましては、597,717千円(前年同期比75.1%増)となりました。

② 販売事業

販売事業につきましては、「中小企業支援プラットフォーム」による情報網等を活用し、既存取引先への深耕および企画販売の強化に努めてまいりました。

また、前期よりグループ企業となったSIN HIN FROZEN FOOD PRIVATE LIMITEDが収益面で寄与したこと等により、6,569,573千円(前年同期比65.7%増)、利益につきましては、427,514千円(前年同期比140.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は19,540,860千円となり、前連結会計年度末に比べて4,359,929千円増加しました。これは主に、無形固定資産の増加1,304,550千円、受取手形及び売掛金の増加1,150,083千円、有形固定資産の増加838,077千円、たな卸資産の増加714,880千円および投資その他の資産の増加358,200千円があったことによるものです。

負債は14,464,992千円となり、前連結会計年度末に比べて3,879,687千円増加しました。これは主に、借入金等の増加2,625,499千円および買掛金の増加536,707千円があったことによるものです。

また、純資産は5,075,867千円となり、前連結会計年度末に比べて480,241千円増加しました。これは主に、資本金の増加24,149千円、資本剰余金の増加24,149千円、利益剰余金の増加325,104千円、非支配株主持分の増加316,957千円および為替換算調整勘定の減少209,498千円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、新たにグループ化した子会社の季節性および一部グループ子会社における原料価格の高騰等を勘案し、当初予想を据え置いております。

なお、上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,085,520	2,189,686
受取手形及び売掛金	3,525,015	4,675,098
商品及び製品	2,741,050	3,377,861
原材料及び貯蔵品	1,025,557	1,103,626
その他	269,555	162,331
貸倒引当金	△2,895	△5,700
流動資産合計	9,643,804	11,502,905
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	799,752	1,061,511
機械装置及び運搬具(純額)	721,439	939,168
その他(純額)	791,404	1,149,993
有形固定資産合計	2,312,596	3,150,673
無形固定資産		
のれん	2,718,353	3,950,588
その他	75,678	147,995
無形固定資産合計	2,794,032	4,098,583
投資その他の資産		
その他	448,595	807,034
貸倒引当金	△18,098	△18,336
投資その他の資産合計	430,496	788,697
固定資産合計	5,537,125	8,037,954
資産合計	15,180,930	19,540,860

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,298,164	2,834,871
短期借入金	2,720,000	830,011
1年内償還予定の社債	10,000	55,000
1年内返済予定の長期借入金	835,010	1,463,389
未払法人税等	126,029	283,203
未払消費税等	97,020	78,963
賞与引当金	98,430	191,404
その他	1,063,810	1,407,880
流動負債合計	7,248,466	7,144,723
固定負債		
社債	55,000	—
長期借入金	3,128,013	7,025,122
退職給付に係る負債	13,861	13,529
その他	139,963	281,616
固定負債合計	3,336,838	7,320,268
負債合計	10,585,304	14,464,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	503,434	527,583
資本剰余金	1,811,102	1,835,252
利益剰余金	2,038,849	2,363,953
自己株式	△654	△729
株主資本合計	4,352,731	4,726,059
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,739	5,536
為替換算調整勘定	△67,234	△276,733
その他の包括利益累計額合計	△61,494	△271,196
新株予約権	1,560	1,218
非支配株主持分	302,829	619,786
純資産合計	4,595,625	5,075,867
負債純資産合計	15,180,930	19,540,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
売上高	17,141,830	21,884,623
売上原価	13,393,457	17,310,430
売上総利益	3,748,372	4,574,192
販売費及び一般管理費	3,564,223	3,905,062
営業利益	184,149	669,130
営業外収益		
受取賃貸料	13,597	18,689
受取補償金	16,341	20,201
保険解約返戻金	16,968	—
その他	24,182	29,709
営業外収益合計	71,090	68,600
営業外費用		
支払利息	13,158	19,883
その他	1,110	6,779
営業外費用合計	14,269	26,663
経常利益	240,970	711,068
特別利益		
固定資産売却益	12,733	392
特別利益合計	12,733	392
特別損失		
固定資産売却損	—	29
固定資産除却損	1,267	5,370
特別損失合計	1,267	5,399
税金等調整前四半期純利益	252,436	706,061
法人税、住民税及び事業税	100,712	270,592
法人税等調整額	17,097	10,739
法人税等合計	117,809	281,332
四半期純利益	134,626	424,729
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△331	99,624
親会社株主に帰属する四半期純利益	134,958	325,104

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	134,626	424,729
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,874	△203
為替換算調整勘定	△2,800	△230,312
その他の包括利益合計	1,073	△230,516
四半期包括利益	135,700	194,213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,295	115,402
非支配株主に係る四半期包括利益	2,404	78,810

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	製造事業	販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,176,259	3,965,571	17,141,830	—	17,141,830
セグメント間の内部売上高又は振替高	205,763	884,891	1,090,654	△1,090,654	—
計	13,382,022	4,850,463	18,232,485	△1,090,654	17,141,830
セグメント利益	341,407	178,132	519,539	△335,390	184,149

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「販売事業」セグメントにおいて、2018年9月30日にSIN HIN FROZEN FOOD PRIVATE LIMITEDおよびLIVIO FROZEN FOOD PTE. LTD. が新たに連結子会社となっております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において1,531,143千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	製造事業	販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,315,050	6,569,573	21,884,623	—	21,884,623
セグメント間の内部売上高又は振替高	278,812	217,618	496,430	△496,430	—
計	15,593,862	6,787,191	22,381,054	△496,430	21,884,623
セグメント利益	597,717	427,514	1,025,231	△356,100	669,130

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。